

令和6年4月10日

## 教員の公募について

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科長  
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

准教授 1名

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 所属

共生環境学専攻・農業土木学講座・水資源工学教育研究分野

4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

農業土木学講座は、農業・農村の未来を構想し、人々が安全・安心・快適に生活できる地域社会のもと、多様な生態系が共生できる循環型の農村環境を維持しながら、生産性が高く持続可能で安定した食料生産環境を実現することを目的とした教育・研究を行っています。これにより様々な課題に対し、最新の知見をもとに専門的な立場で、三重県を中心とした東海圏の地域社会や行政機関、企業などと連携を取り、総合的かつ具体的な解決策を提案・実践できる技術者の育成を目指しています。また、JABEEプログラムを通じて地球環境、農業・農村の環境を学ぶことで、農業土木学を専門とする科学・技術を修得し、農業と土木工学が融合した実践の場を体感できるカリキュラムを構築しています。

その中で、水資源工学教育研究分野では、持続的で社会的ニーズにかなった水資源の保全と利用技術の構築をはかるため、水理学や農業情報学を背景に、センシング技術やICTなどを活用し、得られた莫大なデータを解析し活用する「スマート農業インフラ」に関する教育・研究を行っています。

5. 担当予定授業科目

（学部）水理学，基礎水理学，農業情報ネットワーク，卒業研究 など

（大学院博士前期課程）水資源工学特論，水資源工学演習，農業土木学特別研究 など

（大学院博士後期課程）地・気象利用施設論，特別演習，特別実験，特別調査研究 など

## 6. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し、博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また、学部学生の実験・実習などが担当できること。
- (2) 水理学や農業情報学に関する研究実績を有すること。
- (3) 農業工学および関連のエンジニアリング分野の JABEE による技術者教育の意義を理解し、運営に積極的に取り組んだ実績を有すること。
- (4) センシング技術や ICT を活用した研究科の推進する紀南プロジェクトに関する研究が行えること。
- (5) 共通教育センターにおいてセンターの運営業務を補佐しつつ情報科学教育を推進できること。
- (6) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し、地場産業の育成につながる産学共同研究に積極的に取り組む意思があること。

三重大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

※本学では、「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」(令和4年12月27日)を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご参照ください。( <https://www.mie-u.ac.jp/danjo/wlb/> )

## 7. 応募書類 (いずれも PDF で提出)

- (1) 履歴書 (写真貼付) ※本学指定の様式に限る。
- (2) 業績目録 (原著論文, 著書, 総説, その他について, 項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと)。原著論文については, 自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章 (各 200 字程度) を添えること。
- (3) 上記業績目録に掛かるは別刷 (代表的なもの 10 編)
- (4) 研究費獲得実績, プロジェクト参加実績一覧
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要 (1000 字程度)。業績目録 (2) の原著論文の文献整理番号を引用のこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負 (1000 字程度)。特に学部学生に対する海洋生物学教育における自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先 (住所, 電話番号, 電子メールアドレス)
- (11) 応募者についての照会先 (2 名: 氏名, 所属, 役職, 電話番号, 電子メールアドレスなど)

## 8. 応募期間 令和6年4月10日(水)～令和6年4月30日(火)

## 9. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。  
面接の場合の旅費は、自己負担となります。

## 10. 着任時期

令和6年7月以降のできるだけ早い時期

## 11. その他

給与は三重大学年俸制適用教員給与規程による年俸制とし、年俸額は採用候補者の経歴などを勘案して決定されます。

※本学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお、選考に際し、男女雇用機会均等法第8条（女性労働者に係る処置に関する特例）の規定により、業績（研究、教育、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

## 12. 応募書類提出要領

電子データでの提出。応募希望の方には提出用URLをお送りしますので、下記メールアドレスに4月23日（火）までにご連絡下さい。なお、メールの件名には「農業土木学講座・公募書類提出用URL希望」と記載すること。

三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻  
専攻長 教授 渡辺 晋生

E-mail: kunio@bio.mie-u.ac.jp

## 13. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科

研究科長 松村 直人

TEL : 059-232-1211（三重大学代表）

E-mail: nma@bio.mie-u.ac.jp

## 14. 参考

農業土木学講座教員一覧（令和6年4月1日現在）

教育研究分野	教授	准教授	助教
農村計画学		森本 英嗣	
水資源工学		近藤 雅秋 本公募	伊藤 良栄
土資源工学	保世院 座狩屋		田中 宣多
農地工学			
水利施設工学	岡島 賢治		

土壌圏循環学	取出 伸夫	坂井 勝	
土壌圏システム学	渡辺 晋生		

生物資源学研究科のホームページ

<https://www.bio.mie-u.ac.jp>

共生環境学専攻のホームページ

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep02/>

以上